

第48回 館林市産業祭 商工コーナー出品参加者募集

- ◇会 期 11月17日(日) 9:00~14:30
- ◇会 場 つつじが岡公園大芝生広場
- ◇出 品 料 登録料 12,000円
1テント13,000円(机4、イス6)
1/2テント6,500円(机2、イス3)
※1テント使用の場合は25,000円、
1/2テント使用の場合は18,500円
(電気使用量は別途3,000円)
- ◇搬 入 11月17日(日) 6:00~ 8:30
- ◇搬 出 11月17日(日) 14:30~
- ◇申込期限 9月24日(火)



▲館林市産業祭の様子(令和5年度)

お申込み・お問合せ : 館林商工会議所(☎0276-74-5121)

夏の風物詩『たてばやし七夕まつり』 荒天で5時までの開催に

たてばやし七夕まつりが8月7日(水)、本町通りを歩行者天国として開催された。午後3時30分の祭り開始時には晴天に恵まれ多くの来場者が見込まれたが、午後5時頃、天候が急変。協議の結果、以降のまつりの中止を決定。午後7時交通規制が解除された。本年は開催時間が1時半程度であったため来場者数は約8千人となった。

たてばやし七夕まつりは、会場に面する本町一丁目商店街・谷越商店街・下町通り商店街(振)に駅前通り商店街(振)・かごめ通り商店街を含めた5商店街のほか、商工会議所青年部・館林青年会議所・まちづくりを考える研究グループ・関係官庁により実行委員会が組織される。

飾りには、館林郵便局前交差点~新宿交差点までの区間に、企業スポンサーによる協賛竹飾り7本を含む20本(吹流し約50基)を飾ったほか、市内の保育園・幼稚園・こども園

の参加による「ぼくとわたしの七夕吹流し飾り」も設置し、合計で約70基の飾りで七夕の雰囲気盛り上げた。また、アサヒ飲料(株)による大型の企業飾りも谷越商店連盟内に飾られ、来場者を楽しませた。



▲会場での生中継に出演する正田会頭

夏限定！迫力のクルーズ体験

8/1 花ハス遊覧船・昼食会 開催

8月1日(木)、当所食品観光部会の主催による『花ハス遊覧船・昼食会』が、つつじが岡公園内の遊覧船および里沼リゾート Hotel KOMORINUにて開催され、部会員など37名が参加した。

日本でも他に体験出来る場所がない貴重なイベントである、ハスの葉を船で切り開きながらピンクの花ハスの花を水面から見る「花ハス遊覧船」を会員の皆様に周知しつつ、共に楽しみたいとの企画で募集を行った。

午前11時、つつじが岡公園遊覧船乗り場にて乗船。毛塚部会長、城沼観光(株)社長でもある谷田川副会頭、正田会頭、多田市長より挨拶の後、出発。船長の説明を聞きながら森のようなハスの葉の中に船を乗り入れ、美しい蓮の花を愛でたのち11時45分、乗船場に帰着。

その後、里沼リゾート Hotel KOMORINUに移動し昼食会と

なった。参加者たちは、多田市長による蓮の実の栽培方法等の説明を受けながら、花ハスまつり期間限定メニュー「花ハス御膳」を楽しんでいた。



▲花ハス遊覧船を体験する参加者たち